

令和8年

3月

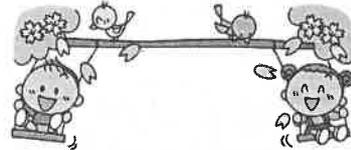


さわやか川辺
安全で安心な地域をめざして



川辺交番
24-8223
担当
長谷川大輔

進学・進級時における



少年の非行防止・犯罪被害防止

進学・進級の時期は、生活環境や交友関係の変化等により、こどもは不安やストレスを抱えやすくなるほか、スマートフォン(特にSNS)の取扱いを巡るトラブルに巻き込まれやすい時期となります。



こどもの非行行動を見逃さない！
～ SNSの使用方法には注意が必要 ～



1 SNSに起因する犯罪に注意！「相談聞くよ」そんなうま～の言葉に注意！

SNSは、安全に利用すれば楽しくて便利なものです。

しかし、匿名で不特定多数の者と瞬時に連絡を取ることができる特性から、使用方法を間違えると、児童買春等の様々な犯罪被害に遭う可能性があります。

2 「闇バイト」は犯罪！！「高額報酬」そんなうま～の話には注意！

SNSで「高額報酬」「ホワイト案件」などの投稿、「シグナル」「テレグラム」などのアプリをインストールさせるやりとりは、「闇バイト」の可能性があります。「闇バイト」に加われば、必ず捕まり、厳しく処罰されます。

少年の非行防止・犯罪被害防止のために ～フィルタリング設定と家族でのルールづくりを～



少年の非行防止・犯罪被害防止のために、次の2点を必ず実践してください！

- ① こどもが使用するスマートフォンには「フィルタリング設定」をする。
 - ※ フィルタリングの設定は、スマートフォン契約時に店頭で実施してもらえます。
 - ※ コンテンツや利用時間を管理するペアレンタルコントロール機能の積極的な活用を！
- ② 家庭で SNS 利用の「ルール作り」をする。

SNS 利用のルールの一例

- 個人情報絶対に書き込まない。
- 利用時間を決める。(時間数の上限、時間帯)
- 知らない人と電話やメール、メッセージの交換はしない。
- 下着姿などのプライベートな写真を興味本位でやりとりしない。

